

6月
県議会
開会

県民の切実な願いを力に

村井県政の諸課題を問う

5月臨時県議会

3月の福島県沖地震の支援策と 地域経済応援策について求める

5月30日、県議会臨時議会が開かれ、予算特別委員会
福島かずえ議員が総括質疑を行いました
今年3月16日に震度6強を観測した福島県沖地震被害の支
援強化を求める質疑では、県独自の被災者生活再建支援費で
自治体間格差は解消できたが、毎年のように災害が生じているなか
で、恒久的な制度をつくるように求めました。
住宅被害は県内でも約9割が損害割合10%未満の一部損壊判定です。しかし、
住まいの支援策はありません。福島県では10%未満の一部損壊世帯が20万円以上の修理を行えば10万(県
9万・市町村1万)円を支給していることを紹介し、宮城県でも市町村と相談して同様の制度を作るよ
う求めました。

また、コロナ禍と物価高騰で大変な暮らしと地域経済を応援することが政治の役割であるとし、6月
末まで延長された「泊って応援みやぎ宿泊割」の更なる延長と、県の求めに応じて感染対策を講じて認
証をとったにもかかわらず、4月末で支援が終わった認証飲食店への継続した支援策を求めました。



〈一般質問〉

大内 真理

6月23日(木)
午前10時30分すぎ

1. 村井知事の政治姿勢について
 - (1) 核兵器禁止条約について
 - (2) 女川原発再稼働について
 - (3) 放射能汚染処理水の海洋放出について
2. 4病院統合・合築について
3. 森林乱開発事業を規制できる条例にすべき
4. 大川小学校津波裁判で明らかとなった教訓を、事前防災の柱に据えるべき
5. 人口減少社会における「子育ての村井」について

福島かずえ

6月24日(金)
午後1時30分すぎ

1. 連続する災害から、いのちと暮らし、住まい、地域経済を守る支援策
2. 災害や矛盾する国の農政に強く、持続可能な人と環境にやさしい農業支援策を
3. 女性の健康と権利を守る施策の拡充を
4. 水道「民営化」がスタートしてからの問題点

〈予算特別委員会・総括質疑〉

金田もとる

6月29日(水)
午前11時40分ごろ

〈最終日討論〉

天下みゆき

7月5日(火)
午後1時すぎ

ぜひ議会傍聴においでください



インターネットでも
傍聴できます



<https://miyagi-pref.stream.jfit.co.jp/>

日本共産党
県議団ニュース

2022年6月 号外
発行：日本共産党宮城県会議員団
(控 室) TEL 022(211)3523
FAX 022(268)6093
E-mail: info@jcpmk.jp

6月議会の日程(予定)

6月15日(水) 開会・本会議
16日(木) 21日(火) 休会日
22日(水)～28日(火) 一般質問
(土日月は休会)
29日(水) 予算特別委員会・
総括質疑・分科会
30日(木) 予算分科会
7月1日(金) 常任委員会
4日(月) 常任委員会・
予算特別委員会
5日(火) 本会議・閉会

